

# TOHATSU

# PARTNER

2010年9月30日発行／秋号

# VOL. 82



PHOTO:群馬県板倉町のコスモス畑

## CONTENTS

- |                                  |                             |
|----------------------------------|-----------------------------|
| ●平成22年トーハツポンプ特約販売店全国大会…………… P2   | ●ボ－研隊大キス釣り大会…………… P5        |
| ●日本消防ポンプ協会功労者を表彰…………… P2         | ●ポンプ「VFシリーズ」技術講習会実地…………… P6 |
| ●東京江戸川区の長島町消防団へ積載車納品…………… P3     | ●九州・山口トーハツポンプ会総会…………… P6    |
| ●徳島県東みよし町ヘデッキバン納入…………… P3        | ●檜原村消防団が駒ヶ根工場を見学…………… P7    |
| ●2010九州マリンフェスタ in 福岡開く…………… P4～5 | ●宮城県消防操法大会…………… P7          |
| ●四国ポートショー開く…………… P4              | ●岐阜県消防操法大会…………… P7          |
| ●中部パイロット店対象に技術講習会…………… P4        | ●ドイツ防災展大盛況…………… 裏表紙         |
| ●広島ポートショーマリングラン・フェスタ開催…………… P5   |                             |



トーハツ株式会社

<http://www.tohatsu.co.jp>

## 平成22年トータルポンプ特約販売店全国大会開く

全国各地区ポンプ特約販売店代表が一堂に集う、平成22年トータルポンプ特約販売店全国大会が、去る4月22日・23日の両日、静岡県伊東市にある浮山温泉郷・坐漁荘で開催されました。会場前ではトータル防災営業部など関係部員が、来場した販売店代表者の一人ひとりを、心を込めて歓迎。大会は定刻スタートしました。

冒頭、金子社長は歓迎挨拶の中で、「今後は特約販売店様との情報交換を一層緊密化し、共に成長し発展して行くことが大切です」と述べた後、更に「3S製品の品質向上や、パーツの円滑供給などサービス体制の強化を徹底。顧客の信頼を得るためには、メーカーと特約販売店が一体にならなければいけない」と強調。特約販売店との情報共有の大切さを訴えました。またこの後、小山営業部長が登壇。総務省消防庁事業に対するご協力のお礼や、可搬消防ポンプのシェア率50%を目標とする販売強化の方針などが説明されました。

一方、恒例の平成21年度販売コンクールの表彰式では、経済環境が低迷する中過去最高の表彰者数を記録。めでたく受賞した多くの特約販売店様に、会場から割れんばかりの拍

手が送られなど、ムードは一気に最高潮に達しました。

この余韻が、そのまま持ち込まれたのが第2部の懇親会会場。関西トータルポンプ会・三好会長による乾杯の音頭でスタートしましたが、温泉にたっぷり浸かり既にリラックス気分の面々、早くもメーターがぐんぐん上昇。果ては閉会時の挨拶になっても閉会できない珍事が起きるなど、大変な盛り上がりを見せた今大会でした。

最後になりましたが、大会終了後新商品の発表が行われ、インターネット回線を利用した画像受信装置、消防指揮隊車、グループホーム向けスプリンクラー加圧送水装置などが紹介されました。大いに拡販して頂きたいようお願い申し上げます。

なお特約販売店様に於かれましては、遠路ご出席を賜り誠に有難うございました。

(防災中央／志津川)



### (社)日本消防ポンプ協会 功労者を表彰 トータル金子社長を特別表彰

消防ポンプ業界発展に寄与した功労者を讃える(社)日本消防ポンプ協会平成22年度功労者表彰が、去る5月13日、業界関係者など多数出席のもと東京・信濃町にある明治記念館で盛大に行われました。

毎年、複数の受賞者が誕生しているトータルでは、今年は駒ヶ根工場生産管理課長・鈴木雄二氏、防災営業部海外係長・田澤昌哉氏の両氏に加え、特別表彰者として弊社社長の金子満氏が受賞。同社長の受賞は、その優れた経営手腕もさることながら、消防ポンプ業界の牽引役として多大の功績が認められたものです。

また同日受賞された鈴木雄二／田澤昌哉の両氏におかれては、長引く厳しい経済環境下にあつて、その地道な努力が評価されたもので、これからも業界発展のために大いに尽力して頂きたいと思ひます。



一方、式典後の懇親会では、受賞者を囲んだ人の輪が幾つもできて、祝杯やら、歓談やら、明るく華やいだ時間がいつまでも続いています。

なお末筆になりましたが、この度受賞された金子社長をはじめ、鈴木雄二氏、田澤昌哉氏には心よりお祝い申し上げます。

(防災中央／志津川)

# 東京江戸川区の 長島町会・長島町消防団へ 積載車納入

環境に優しいVF63AS4ストロークエンジンポンプ搭載の積載車が、去る6月8日、東京江戸川区の長島町会・長島町消防団へ納入されました。同積載車は、大光量リモコン操作型メタルハライド投光器や、ホースカー昇降用リフトなども備えた充実装備車で、これは夜間の訓練や活動時の照明装置を重視する同消防団の強い要望によるものです。

この地域は、町会による財源で消防車両を購入するという全国的にも珍しい所で、従って消防活動などに対する住民の皆様への理解や関心度も深く、日々行われる消防団の訓練にも熱意がこもっています。また、この度の車両製作に当



たっても、早朝よりトーハツ機装工場にご足労頂きながら中間検査を行うなど、大変なご協力を頂きました。

この度の積載車両を地域防災のシンボルとして、長島町会様・長島町消防団様の安全とご発展を祈念致すとともに、改めて厚くお礼申し上げます。

(防災中央/伊藤)

# 徳島県の東みよし町へ VF53ASポンプ搭載の デッキバン他

8台  
納入

静かで白煙が出ない4ストロークポンプ「VF53AS」搭載のデッキバン5台、及び同ポンプ搭載の普通積載車3台が、去る7月2日、徳島県東みよし町へ納入されました。

この環境に優しい4ストロークポンプの同町への納入は今回が初めてで、役場の担当者や消防団長も、環境への対応性、デッキバンの安全性、高い機動力などと共に、車両の仕上がりにも大変ご満足頂きました。配置式後、各分団ごとに行われたポンプ・車両の取扱い説明時にも多くの質疑応答が交わされ、ポンプへの期待と防災への

熱意が直に伝わってくるほどでした。

トーハツポンプをご採用頂いた徳島県東みよし町様、有難うございました。また納入に際しご尽力頂いた販売店の(株)藤島様には厚くお礼申し上げます。

(防災関西/田村)



# 高松市で 四国ボートショー

## トータツブース盛況！

四国の玄関口・高松市にあるサンポート高松で、去る5月29日～30日の両日、四国マリン事業協会主催による四国ボートショーが開催されました。

出展した企業は20社程の小規模ながら、ルアー投げゲームやルアー講習会、国際VHF説明会などの企画も加わって、行楽客を含め期間中約2000名余の来場者で賑わいました。

トータツでは地元販売店の協力を得て、船外機、ゴムボートを展示。ミニボートなどの普及が遅れている同地域へ大いにアピール。トータツブースは、子供から一般ユーザーまで幅広い来場者で賑わいました。

ご協力頂いた地元販売店の三好マリンモーターズ様、メカニカル

サービス様、飛多  
熔接鉄工所様には、厚くお礼申し上げます。  
(マリン関西／福松)



# 各地でボード



# 2010 “九州マリン

## 船外機メンテナンスセミナーなど好評

今年で12回目を迎えた九州マリン事業協会を主管とする「2010九州マリンフェスタin福岡」が、去る4月3日・4日の両日にわたり、西福岡マリーナ(マリノア)で開かれました。この催しに出展した関連業者は、レジャーボートメーカーなど約25社を数え、その他にも船外機のメンテナンスセミナーやGPS魚探攻略術、ディーゼルメンテナンス、救命講習会などのイベントも併催。春の行楽日和に恵まれて、会場には1,800余名の来場者で賑わいました。

マリンレジャーやボートフィッシングの人口は、昨年より約12%程UP

## 中部パイロット店対象に

# 船外機の第一回技術講習会

中部パイロット店を対象に、船外機の第一回技術講習会が、去る7月21日・22日の両日、愛知県知多半島にあるトータツの同地区主要販売店・(有)鳥新で行われました。この季節は最も繁忙な時期であるにも拘らず、中部圏のほとんどのパイロット店が参加。熱心に受講して頂きました。

主なテーマは、4ストインジェクション及びDIがメインで、2日目はこれに実技が加わりました。実技は快晴の夏空の下、気温40℃の猛暑の中で行われましたが、全員暑さをものともせず、汗にまみれながらも真剣に受講。この頼もしい姿勢は、今後の中部圏のさらなる拡販と発展を予感させるものでした。

ご多忙の中ご参加頂いたパイロット店の皆様、また会場ほか諸機材などをご提供下さいました(有)鳥新様、並びにスタッフの皆様にご心より厚くお礼申し上げます。  
(マリン中部／菊谷)



# ショー開催!!

## “漁だ! ボートだ! 観音へ!”

### 広島ボートショー マリングラン・フェスタ

## 大賑わい!



## フェスタ IN 福岡” 開催

しているとのことで、マリンフェスタの魅力は今やお気に入りボートに実際に試乗できること。興味あるボートに乗って実感を体験できることだと言われています。このためトーハツでは、ボート・フィッシングの醍醐味を堪能できるTF21ST/MD70BEPTOLのセット艇を展出。しかしこの度は残念ながら試乗を取りやめ、栈橋に係留展示となりました。

このモデルは21ftのお手ごろサイズで、同モデルを目標てに来場されたユーザーの方々は入念に品定め。担当係員はユーザーと余裕を持ってコミュニケーションができたため、商品の魅力を充分アピールすることができました。今後に繋がればと期待しています。

(マリン九州/平野)

### エンジントラブルもご愛嬌

## ボート研隊 大キス釣り大会

福井県の鯉川シーサイドパークの名物と言えば、今やボート研隊によるリトルボート大キス釣り大会。その大会も今年は諸々の事情により、一時開催が懸念されましたが一転して実施が決まり、去る7月27日、リトルボート約100隻・200名余がエントリー。梅雨の晴れ間の幸運にも恵まれて、定刻一斉にスタートしました。

さて、ここからが船外機メーカー係員の腕の見せどころ。エンジントラブルでスタートできないボートが必ず数隻出てくるからです。「どうしました?」と声をかけると、「エンジンが掛からない」と慌てふためいています。係員が「最後に掛けたのはいつですか?」と尋ねると、去年の今頃だと言う。これではエンジンが掛かるはずがありません。このようなユーザーが結構多いのです。これも一つのご愛嬌でしょうか。

無事全艇の出航を見届けた後は、監視艇にカメラマンを乗せ、釣り人達の安全を見回りながら、ホームページ用の様々な撮影を試みます。ちなみにリトルボートのアドレスをご紹介しますおきましょう。

[http://www.little-boat.net/201\\_taikai2010.html](http://www.little-boat.net/201_taikai2010.html)

次のお楽しみは検量です。今年は大物の喰いが今一とかで、全体に厳しいサイズが多い中、本日のぶっちぎりが登場。何と30cmを軽くオーバーです。これにはさすがの検量マンもびっくり、周囲の釣り師達も仰天。検量・集計が終わった後、誇らしげに表彰台に立ったのは勿論30cmをゲットしたこの勇者

鳥のさえずりが心地よい広島観音マリーナ。今年も中国マリン事業協会主催による「広島ボートショーマリングラン・フェスタ2010」が、去る4月17日・18日の2日間、ご当地広島観音マリーナでオープン。真夏を思わせるばかり陽気に誘われて、海だ! ボートだ! 観音だ!とばかり、行楽客がわんざと来場。ボートなど各種マリン展示コーナーの係員は、終日商品説明などに追われました。

このマリングラン・フェスタは、陸上ブース、海上ブースに分かれて展示。とりわけ陸上ブースでは、水上バイク、小型ボートなどの新艇発表、そして用品コーナーでは話題のマリンVHFの使い方、フィッシング講座、またミニボート体験操船コーナーなども設けられ、試乗を終えた家族がその場で成約を済ませるなどの風景も時折見られました。

一方海上ブースでは、各社の新艇が整然と並ぶ中、トーハツではフラッグシップモデルのTF250SCに直噴船外機115馬力をセットして展示。使いやすさ、お求め安さを前面にしてアピール。折りしも、現在トーハツのTF220やTF235艇をお持ちのユーザーなどが同会場に見えられ、愛艇について時を忘れて語り合う光景も見られました。

またその他では、子供向けの楽しいイベントも沢山用意され、ボートの栈橋が子供達に埋め尽くされる程の盛況で、不況どこ吹く風と言った風情の2日間でした。

この度は、当社の販売店様と同伴されたユーザーからのご成約を多数頂きました。応援していただいた販売店様には心より厚くお礼申し上げます。

(マリン関西/田中)



に他なりません。

最後は恒例に従い大抽選会と海岸清掃。今年も無事大会を終了することができました。リトルボート田原代表、スタッフ、エントリーされた皆さん、お疲れ様でした。

(マリン関西/福松)





日進月歩、今や留ま  
ることなく進化する  
環境技術は、消防ポ  
ンプ業界においても  
例外ではありません。

トーハツでは、これらに  
対応した質の高い技術サービ  
スを提供すべく、去る5月17日～21日わたり、全国  
の特約販売店を対象に本社ホールで技術講習会を開  
催。5日間にわたる徹底した技術研修を実施しました。

講師は技術部の井元課長、遠藤部員、サービスの  
新井部員、防災営業部の青山部長、志津川課長、小  
鷹主任の計6名が務めました。教材は今人気の高い  
「VFシリーズ」。進行役の志津川課長を中心に、メン

テナンス方法、ポンプエンジ  
ンの着脱法、センサー類の  
説明、そしてダイアグを用い  
たECUのデータ抽出法など

時間をかけて詳しく研修。最新のVCシリーズは、従  
来のV/VCシリーズと大きく異なっているため、ベテ

ランの方でも勉強になる程です。

この度の講習会では、受講者にその成果を徹底していただ  
くために、実際に起こった不具合を参考にしたクイズ形式の  
テストを出題しました。意図的に不具合を発生させ、受講者にはECUデータとポンプの状態を確認してもらい、今どきのよ  
うな不具合が発生しているかを答えて頂くものです。ECUの  
データから、必死に原因を探る受講者の姿は真剣そのもので  
した。

またこの度は、全講習を受講された方には終了後テストを  
受けてもらい、合格者には研修終了書を授与しました。トーハ  
ツ消防ポンプの特約販売店としてその成果を踏まえ、今後の  
活躍を期待したいと思います。

多忙の中ご参加頂いた皆様には厚くお礼申し上げます。

(防災課/手島)

## 5日間にわたり徹底研修 ポンプ「VFシリーズ」技術講習会を実施



# 九州・山口 トーハツポンプ会 総会

平成22年度九州・山口トーハツポンプ会総会が、  
去る6月24日・25日の両日にわたり、福岡市内のホテル  
オークラ福岡で開催されました。会場内には初の試みとし  
て、探サー、ナビゲーター、モバカメラなど新商品を展示。出  
席された会員の方々に、総会前のひと時を利用して商品を  
詳しく紹介。拡販をアピールしていました。

総会は冒頭、トーハツ金子社長が挨拶。続いて同トーハツ  
ポンプ会の西銘会長が登壇。山鹿市への「VC62PROII」  
ポンプ20台口大量納入成功の趣旨と経緯を説明され、更なる  
拡販へ会員諸氏の意欲を喚起しました。また質疑応答では、  
4サイクルポンプの指定の仕方や開発状態に関する白  
熱した意見が交わされました。一方総会後の懇親会では、  
極めて和やかなムードで歓談。親交を深めていました。

翌日は、小郡カントリークラブでお楽しみゴルフ会。生憎  
の豪雨に見舞われるも、プレーを決行。いやはや大変お疲  
れ様でした。

(防災九州/田中)





# 檜原村消防団が 駒ヶ根工場を見学

東京・西多摩郡にある檜原村から、坂本村長をはじめ総勢22名の消防団員が、去る6月21日、見学のためトーハツ駒ヶ根工場を訪れました。

檜原村では、庁舎の窓辺にゴーヤなどの植物を這わせて、いわゆる「緑のカーテン」を育成。小さな一歩とは

言え、地球温暖化に向け積極的な取り組みを示しています。もちろん防災対策面に於いても、環境に優しいトーハツ4ストロークポンプをいち早く導入しています。

ご一行は同工場から大歓迎を受けられた後、トーハツの歴史をスライドでご紹介。早速、係員の案内で工場見学へ。順路に従って機械加工、組立て、運転場、整備、TDCなど順次見学しましたが、とりわけ運転場では消防団長自らがポンプを試運転。その軽やかな始動性にすっかりご満悦の様子でした。

この度の工場見学を通して、それぞれの団員からご意見やらご感想やら様々なお声をお伺いすることができました。今後の参考にもなり大変有意義でした。最後になりましたが、檜原村消防団様のご発展を心より祈念申し上げます。(防災中央／小鷹)



# 県代表に 「石巻市雄勝消防団」 第46回宮城県消防操法 大会開く



この秋の全国消防操法大会に向けて、その出場権を競う都道府県別消防操法大会が、今“たけなわ”を迎えている。

第46回を迎えた宮城県消防操法大会は、去る8月1日、同県大崎市の松山野球場で開催され、トーハツポンプ「VC72PROII」で出場した石巻市雄勝消防団が見事に優勝。全員一丸となった気迫の操法が功を奏し、全国大会へのキップを手中にしました。

今大会は各支部大会を勝ち抜いた全8チームで競われましたが、ここでもトーハツポンプを擁して出場した消防団が上位を独占。トーハツポンプの高い信頼性を印象づけていました。

優勝した石巻市雄勝消防団におかれましては、全国大会での更なるご健闘をお祈り申し上げます。

(防災東北／中島)

# 揖斐川町消防団が優勝！全国大会へ 岐阜県消防操法大会へ

この11月に行われる全国消防操法大会へ臨む県代表チームを選出する岐阜県消防操法大会が、好天に恵まれた去る8月1日、揖斐川町の健康広場で開催されました。出場チームは各地域から全28チームが参加。岐阜県知事をはじめ、消防関係者など多数の来賓者が見守るなか、日頃の訓練の成果を競い合いました。

出場選手はもちろん各地域から駆けつけた応援団も、折からの猛暑に悪戦苦闘。その結果、トーハツポンプ「VC72PROII」で出場した地元・揖斐川町消防団が、チームワークの強みを発揮して見事優勝。全国大会への夢を叶えました。また、同大会の上位10チームが、トーハツポンプを擁しての入賞という快挙も達成。何とも頼もしい岐阜県大会でした。

優勝した揖斐川町消防団の栄誉を讃えるとともに、来る11月の全国大会での大健闘を今から期待したいところです。

(防災中部／福田)



# ドイツ防災展「インターシュッツ2010」 トーハツ・ブース大盛況! \*



世界最大級とも言われるドイツ防災展「インターシュッツ2010」が、去る6月7日～12日までの6日間、ドイツのライプツヒで開催されました。

トーハツの出展は今回で5度目。過去最大のブース床面積を確保し、万全の体制で展示会に臨みました。



展示した消防ポンプは、従来の2ストロークをはじめ、既に国内販売で好評を頂いている4ストロークモデル「VF53AS」と「VF21AS」など。また訪れたお客様は写真の通り一般ユーザーは勿論ですが、とりわけ目の肥えた販売店などからは直ぐにでも送って欲しいとの申し出があって、複数台の成約を頂きました。



会場には世界各国からバイヤーが訪れます。トーハツ・ブースにも、販売店に伴われて総勢50名を越すゲストが一度に来訪。いったい何事が起こったのかと他社ブースから次々と野次馬が集まり、俄かにお祭り騒ぎの様相でした。



一方、お膝元のドイツのお客様からも多くの引き合いを頂き、EU圏内の中核市場として認識を新たにされた次第です。円高や世界的同時不況の中、今後の商戦に確かな手ごたえを感じました。  
(海外課/宮川)

## 発行

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3-5-4

TEL (03) 3966-3116 / FAX (03) 3966-0090

トーハツ株式会社

トーハツパートナー編集局

編集兼発行責任者 日向 勇美/青山 滋